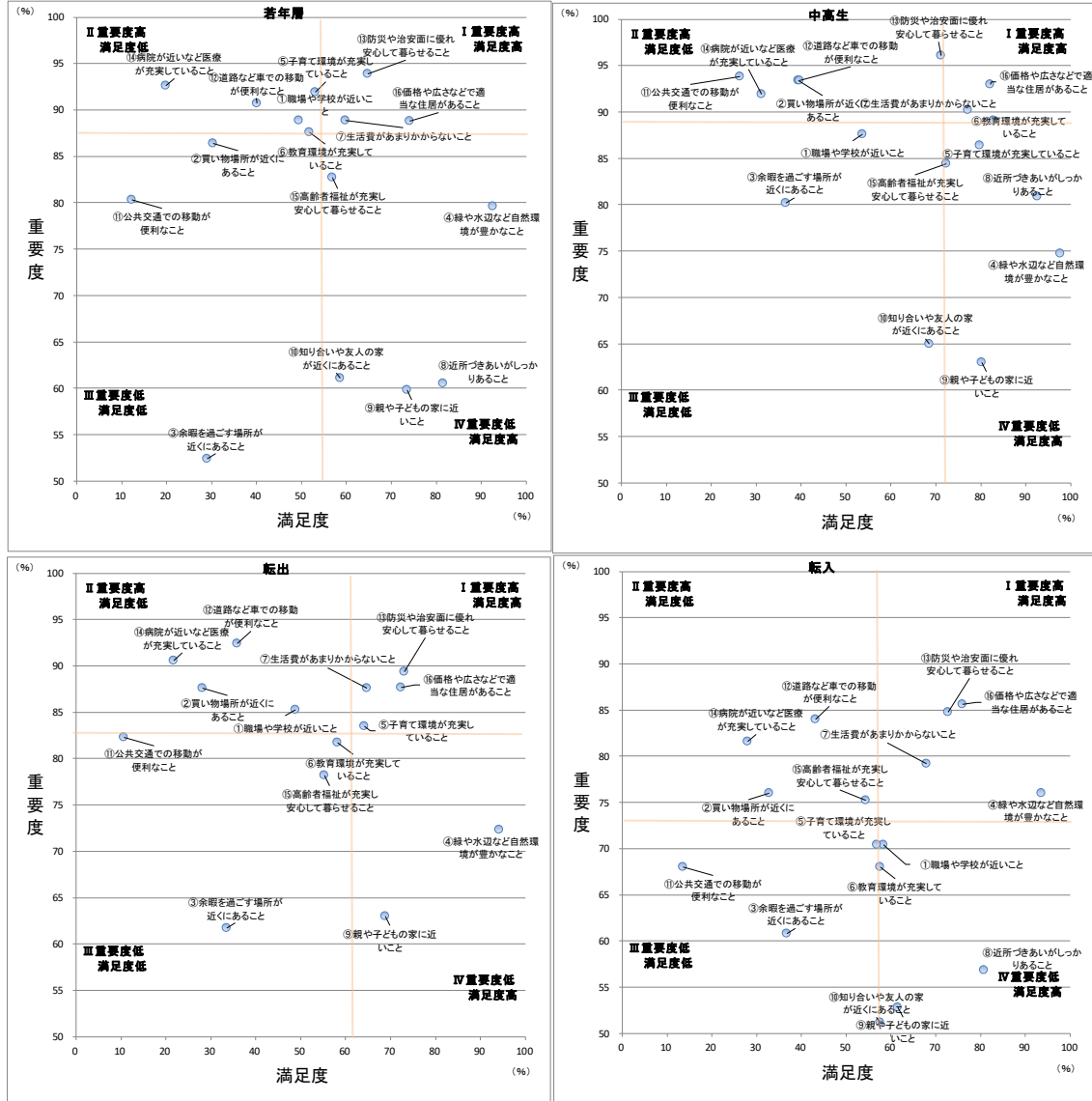


総合戦略アンケート調査要約

○居住地選択における重要度と白川町の満足度



- ・総じて重要度が高い項目は「防災や治安」「医療環境」「買い物場所」「車での移動」「住居」。
- ・中高生では「公共交通」、若年層では「子育て環境」の重要度が高くなっている。
- ・総じて満足度が高い項目は「自然環境」「近所づきあい」「住居」。
- ・総じて満足度が低い項目は「公共交通」「医療環境」「買い物」「車での移動」「余暇施設」。

○結婚に関して（若年層）

- ・独身でいる理由は「適当な相手にめぐり合わない」がトップ。次いで「今は仕事や学業に打ち込みたい」「独身の自由や気楽さを失いたくない」「経済的な余裕がない」。
- ・結婚支援施策について、男女とも「賃金を上げて安定した家計を営めるよう支援すること」「夫婦共働きが可能な職場環境の充実」「安定した雇用機会の提供」を重要視している。

○妊娠・出産に関して（若年層）

- ・子どもが理想の人数より少ない理由は「子育てや教育にお金がかかりすぎる」がトップ。次いで「年齢的理由」「職場環境」「欲しいけれど授からなかった」。
- ・初産が理想の年齢より遅かった理由は「結婚するのが遅かったから」がトップ。次いで「欲しいけれど授からなかった」。
- ・妊娠・出産環境整備施策について、「出産育児給付金の増額」がトップ。次いで「産科医療体制の充実」「妊娠中の健康診断の無料化」「不妊治療に対する助成の拡充」。

○子育てに関して（若年層）

- ・子育てをする人にとって働きづらい原因は「育児に関する休暇・休業がとりづらい雰囲気」がトップ。次いで「急な用事の時、職場で柔軟な対応ができない」。
- ・子育て支援施策について、「子育てに関する経済的支援」がトップ。次いで「延長保育など多様な保育サービス」「職場環境の整備」「教育費の支援」。

○進学、就職に関して（中学生・高校生）

- ・中学生は約 85%、高校生は約 90%が白川町を誇りに思っている。
- ・将来的に住み続けたいと回答したのは、中学生高校生とも約 6 割。
- ・就職したい地域について、中学生は「中濃圏域」「名古屋市」「白川町」、高校生は「名古屋市」「中濃圏域」「白川町」。地元（白川町）を希望しているのは、中学生高校生とも約 14%。

○転出者に関して

- ・転出先は岐阜県、愛知県が 9 割弱。市町村では、美濃加茂市、岐阜市、川辺町、各務原市の順。
- ・主な転出理由について、「仕事の都合」がトップ、次いで「結婚や出産」「学校の都合」。
- ・Uターン意向があるのは約 2 割。きっかけは「親の扶養や介護」「就職や転職」。

○転入者に関して

- ・居住歴があった（Uターン者）のは約 4 割。
- ・転入元は、岐阜県、愛知県が 85%程度。市町村では、名古屋市、美濃加茂市、岐阜市の順。
- ・主な転出理由について、男女とも「仕事の都合」がトップ。次いで「親の扶養や介護」。

以上